

令和7年度 君津市立小櫃小学校 経営構想図

《君津市教育大綱・教育振興基本計画》

- ・自ら考え自ら学ぶ子どもを育成する
- ・すべての市民が自己を磨き続けることのできる環境を整える
- ・市民が心豊かに暮らしていける環境を整える
- ・一人ひとりが健康で個性を生かせる運動やスポーツを推進する

《第4期千葉県教育振興基本計画》

- 基本理念 人生をしなやかに切り開き、千葉の未来を創る「人」の育成
～一人一人が可能性を最大限に伸ばし、自分らしく活躍するために～
- ①子供たちの自信を育む教育の土台づくり
 - ②未来を切り拓く「人」の育成
 - ③地域全体で子供を育てる体制と、全ての人が活躍できる環境づくり

上総小櫃中学校区教育目標

ふるさとに誇りと愛着を持ち、多様な場で活躍する上総小櫃っ子の育成

小櫃小学校教育目標

笑顔いっぱい 元気いっぱい やる気いっぱい 小櫃っ子
～ふるさとに誇りを持ち、心豊かに、たくましく、みずから学ぶ児童の育成～

目指す児童像		
○心ゆたかな子(笑顔いっぱい) さわやかあいさつができる子	○たくましい子(元気いっぱい) 目標に向かって挑戦する子	○かしこい子(やる気いっぱい) 進んで学び、友達と高め合う子
目指す学校像		
○明るく、活気のある学校	○安全で、教育環境の整った安心な学校	○学校・家庭・地域が一体となり教育活動を展開する学校
目指す教師像		
○互いに協力し合う教師	○子どもと一緒に活動する教師	○自己研鑽に努める教師

目指す児童育成の具体的取組

心の教育の充実 笑顔いっぱい	たくましい心と体の育成 元気いっぱい	学力の向上 やる気いっぱい	地域との協働 小櫃っ子
<ul style="list-style-type: none"> ◎生徒指導機能を生かした授業 互いの良さを認め合う学級経営 ・学年間の交流学习 ◎心に響く道徳教育の実践 教育活動全体を通じた育成 ・いじめ根絶の徹底 ・さわやかあいさつの奨励 ・人権意識、生命尊重の育成 ◎自己実現と学校参画 自己肯定感・自尊感情の醸成 ・響き合う歌声・表現力の育成 ◎豊かな体験活動 感動のある体験的な学習の重視 ・アイガモ農法による米作り ◎交流活動の推進 ・たてわり活動の充実 ・日伯交流を通して国際理解教育 	<ul style="list-style-type: none"> ◎「できる」喜びを味わう正課時 体育 目標と評価の明確化 ・3分間走5分間プログラム ・運動量の確保 ◎基礎体力の定着 ・向寒マラソンの実施 ・外遊び・徒歩通学の奨励 ◎目標を持って取り組む体育的 行事 ・陸上記録会、体力テスト ・マラソン大会 ◎健康安全・事故防止等の態度 の育成 ・基本的な生活習慣の確立 ・危険予知・回避能力育成 ・安全指導 避難訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◎わかる授業の実践 基本的な学習規律の徹底 「主体的・対話的で深い学び」の実現 ◎個に応じた学習指導の工夫改善 詳細な児童理解に基づいた指導 ・特別支援教育の充実 ・指導過程の適切な評価 ◎読書活動の推進 学校図書館司書補助員の活用 ・朝読書、ブックママによる読みきかせ ◎家庭学習の充実 自ら進んで学習に取り組む児童の 育成 学年に応じた家庭学習内容の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ◎教育活動に地域の力 を取り入れる コミュニティスクールの積 極的な活用 ◎地域の良さを生かした キャリア教育 地域人材の積極的な活用 ・小櫃の産業 ・小櫃の歴史探検・発表 ・ホタル学習 ・地域探検 ◎食に関する指導の充実 地域の専門家による指導 ◎体育的行事の充実 陸上大会等の練習におけ る、地域の専門家による技 術的な指導

学校経営方針

学校経営ビジョン

- ・地域、家庭、学校が一体となり、地域の特色を生かした教育活動を展開することにより、ふるさと小櫃に誇りをもち、いつでも感謝の気持ちを忘れない児童を育てていきたい。
- ・「さわやかあいさつ」を合い言葉に、一人一人が自分からしっかり声を出し、明るく活気のある学校をつくっていかうとする態度を育てたい。そしてすべての教育活動から一生懸命に努力し頑張ることの大切さを学ばせたい。

教育目標具現化の方策

①学校体制づくり	②安全・安心な環境づくり	③家庭・地域との連携・協働
<ul style="list-style-type: none"> ・4役会議や各推進委員会議の充実 ・報告・連絡・相談の徹底 ・校内研修の推進 ・校務分掌の積極的、的確な推進 ・自己評価・学校評価の活用 	<ol style="list-style-type: none"> 1.危機管理体制の確立と即対応 2.地域との連携による登下校の安全確保 3.危険箇所の把握と安全点検による安全管理 4.避難訓練の実施と自助力・共助力の育成 5.不審者対応のできる児童の育成 	<ol style="list-style-type: none"> 1.学校評価の実施と公表 2.学校だより、ホームページによる広報活動 3.PTA・小櫃の元気な子どもを育てる会との連携 4.コミュニティ・スクールの積極的な活用 5.公民館、各種団体、各ボランティアとの連携
④生徒指導・特別支援教育の充実	⑤信頼される職員をめざして	
<ol style="list-style-type: none"> 1.積極的生徒指導の機能を生かしたわかる授業の構築 2.特別支援体制による児童個々の実態に即した支援 3.生徒指導・特別支援会議による共通理解・共通実践の徹底 4.全教育活動を通して「思いやりの心」の育成 5.いじめ・不登校等の解消に向けた教育相談の充実と組織的対応 	<ol style="list-style-type: none"> 1.授業参観や校内研修の場の活用 2.人事評価の活用 3.若年層研修の推進 4.勤務の厳正並びに不祥事防止の徹底 5.家庭・地域に向けた道徳の授業公開 	

